
歯車の如く、しなやかにまろやかに

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

歯車の如く、しなやかにまろやかに

【Nコード】

N4205V

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

エッセイです。結局、ラブレターになっけしもうた……。

ごはんライス。

というのは勿論本名ではない。そんな炭水化物をプッシュしまくるうざい名前のやつはこの世にいない。これはペンネームに過ぎない。ごはんライスは小説を書いていた。とある地方都市でアルバイトをしながら。2011年現在、35歳である。

アルバイトというのは一日8時間週5で働いても月に手取り12万円である。

最近新聞に載っていた。32歳の無職の男性が62歳の父親を刺し殺した。

ごはんライスは、何かアクションを起こしたいなあと感じる。

アルバイトはほつともアクションが起こる。朝勤務してるスーパーでは、レジが新しくなり、その操作を覚えるのに必死こいてるし、夜勤務してる塾では、夏期講習の授業が臨時で入って忙しい。しかし、小説には何の強制力も働かない。ほかとけば、何にも起こらない。

だから、意識的に何か起こさないといけない。

友達にリープというやつがいる。リープというのも本名ではない。ペンネームだ。飼っていたシベリアンハスキーがリープと言った。

リープが、7/31にむちゃくちゃ面白いことをした。

リープとごはんライスは想詩拓さんという若者が主宰する同人誌に参加してる。その同人誌のメ切が7/31であった。

ごはんライスは早めに送ったが、リープはもたもたしていた。

苦肉の策として、リープは勝負に出た。

名づけて、「小説ひとりカンタービレ作戦」である。ごはんライスが勝手に名づけた。

ごはんライスもリープも奥田民生というミュージシャンが好きであった。

その奥田がマンネリを打破するために「ひとりカンタービレ」と題したツアーを行った。ひとりで行うライブである。

お客様の前でギター弾いてベース弾いてドラム叩いて時にお客様の手拍子を入れたりしてそれを実況生中継でやる。多重録音。宅録をライブ会場でやるような感じだ。

んで、完成した曲をその夜ネットにアップする。

そんな実験的な試みを、リープは小説でやろうとしたのだ。

幸い、現在は、小説を人に見せるサイトがある。

そこに一時間ごとに更新していった。自分が書いてる過程を完全収録し生中継した。マンガで例えるとわかりやすいが、まず、下書き原稿を載せ、次にペン入れた原稿を載せ、次にベタ入れた……てな感じだ。ゆえに一日で200枚くらいの分量になった。

正直に告白すると、完成した作品はいたって普通だった（面白くないわけではない。ただ、斬新さに欠ける）

しかし、やってることが面白過ぎる。ごはんライスは嫉妬した。

しかも、ごはんライスのファンである河野夜兎というやつが興奮して、二時間しか眠らずに、その実況生中継を追いかけた。

これも実に面白くなかった。河野夜兎というやつは女で、ごはんライスは少し気に入ってたのだ。

リープに奪われた！

と勝手に感じたムカついた。

しかも河野は四ヶ月くらいの沈黙を破り、作品をサイトにアップした。河野が苦手としてほとんどやらなかった視点移動をやっていた。河野まで実験的になってる。

翻って、ごはんライスの最近の実験作というのは「マース・システムにロドリゲス・インしてバーマスを二倍に回転し、グリーンアウトする」みたいな、むちゃくちゃSFである。

ごはんライスは焦る。オレも何かアクションを起こさないとイケない焦る。

おまけに巷でもわけのわからんことが起こってる。
ワイドショーでやっていた。

大阪の御堂筋通りに並んでるブロンド像に、誰かが、赤い服を着せていったのだ。

しかもブロンド像はそれぞれ大きさもポーズも違う。それなのにジヤストフィットしてる。てことはあらかじめ測ってたということ、これはもう計画的な犯行（いたずら？）だ。

意図不明であるが、先を越されたと少し感じた。

ごはんライスは焦る。自分とは関係ないところで面白いアクションが次々と起こる。

さて！

オレはどうすりゃいいんだとごはんライスは悩む。

昨年は長編で筒井康隆師匠の反復文体を踏襲した（著作権法に違反しない程度に）

しかし、それも過去の話。同じことをしてもつまらない。

焦る。焦る。焦るごはんライス。

ごはんライスがもたもたしてる間に世界は目まぐるしく回る。一日で一回転してしまう。

ごはんライスは大輔華子（無論、ペンネーム）というやつに相談しようかと思った。

しかし、ごはんライスの印象でいえば華子は忙しそうなのであまり迷惑はかけられない。

と思っていたら華子から写メが来た。

「うう。ちんちんたってきちゃう」

華子がまっすぐこっちを見てる写真だった。

華子は今までおかしな写真ばかり送ってきた。照れ隠しだと思う。タコの口した写真や、泣きそうな顔した写真や、横むいてチューし

てみたいな写真や……。

しかし、華子は友達に「彼氏にそんな失礼な写真ばかり送っちゃいけないよ。その気あるならきちんとした写真送りなよ」みたいなことを言われたらしいのだ。

ごはんライスはドキドキする。彼女がいない歴35年ゆえに、彼氏と言われると興奮する。

ごはんライスは久々にギターで曲を作った。

♪

華子が好き

華子が好き

オレは華子が好きさー

街のど真ん中で叫びたいけど

おまわりさんが見回りしてるよ

だから

マンホールのふたを開け

中に向かって叫んだ

オレは華子が好きだー

すると

下からねずみが

うるせーとゆったよー

ミッキーかな

著作権大丈夫かな

華子が好き

華子が好き

オレは華子が好きさー

だけど

悲しいこともある

華子がトラックにはねられちゃったんだ！

華子とはんライスにとって百年に一人の女性かも知れない。こんなクレイジーな作家を好きになる変な女性はあまりいない。結局、華子へのラブレターになってしもうたな。まあいい。恋愛も小説のネタにしろ。

【読者に朗報】

作中にある詞「華子が好きだ」は
著作権フリーだそうです。

ジャスラックにいちいち言わなくてもいいですよ！

おわり

とーよー

「こらーライスー！ オレを無視すんなー！ こらー！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4205v/>

歯車の如く、しなやかにまろやかに

2011年10月9日18時26分発行